

いつまでも健やかに・・・ 私たちの願いです。

医療法人玉昌会 加治木温泉病院

発行 平成24年10月1日

広報誌 第27号

すこやかか加温



寒くなつて参りました。



目次

巻頭言（副院長 穂満 博文）	2
献血推進感謝状	3
新入職員の紹介・研修修了者一覧	4
イベント・行事	5～9
大腿骨頸部骨折（リハセンター）	10～11
地域医療連携センター紹介	12～13
季節性 うつ病（心理相談室）	14～17
睡眠障害（薬局）	18～20
食欲の秋（栄養科）	21
セカンドオピニオンにつきまして	22
個人情報保護方針	23
氷山の一角・編集後記	24

医療法人 玉昌会 行動指針

低 賞 感 微

- 低：全てに謙虚な気持ちで接する
- 賞：お互いを思いやり敬意を払う
- 感：全てに感謝する
- 微：微笑みを添えて態度で示す

寒くなって参りましたがいかがお過ごしでしょうか？

加治木温泉病院では現在、日本慢性期医療協会の慢性期医療認定病院の認定を受けるために活動中です。慢性期医療とは、急性期を経過し、病状は割と安定してきたものの完治していない慢性期における治療です。慢性期医療は急性期などに比較すると病気の進行はゆっくりですが治癒もしていないので、治療も継続的に行われ、医療と介護の両方が必要になります。

日本は今や高齢化社会の先をいく超高齢化社会に突入しています。現在、日本の高齢者（65歳以上）人口は2700万人に達し、4人に1人は高齢者で、第一次ベビーブームで誕生した団塊の世代の方々が、2012年から65歳を迎え始めて、2015年にはすべての団塊の世代の方々が65歳以上になります。そして25年後には国民全体の約3分の1が高齢者になると予測されている世界一の高齢者大国です。当然、高齢者の方々には慢性期医療が必要となってきます。急性期病院での治療を終えた患者さまは早期に退院を求められますが、その患者さんを引き継ぎ、元の生活に戻れるようにリハビリテーションを行い、退院後も開業医の先生方と連携して在宅支援をし、治療も継続的に行うのが慢性期病院です。

今後の高齢化社会に対応するため、患者さまを総合的に診れる慢性期病院を目指します。そして、慢性期医療を通じて、地域の方々の人生に最後まで寄り添い、支えていきたいと思えます。

加治木温泉病院

理念

基本方針

《理念》

法人の行動指針である(低賞感微)に沿った医療・サービスを提供して地域に貢献します。

《基本方針》

1. 患者様の尊厳と権利を尊重した医療・介護を目指します。
2. 患者様の視点に立ち、良質で安全・安心な医療・介護の提供に努めます。
3. 地域での亜急性期から慢性期を担う病院として医療・福祉施設との連携と在宅部門の充実を図り、入院から在宅への一貫した医療・介護サービスの提供を目指します。
4. 健全な病院および在宅事業部の運営を行い、安心で働き甲斐のある職場作りを目指します。
5. 健診や保健指導による健康管理・病気予防や介護予防に取り組みます。

献血推進感謝状を受賞しました

第48回献血運動推進大会において当院が厚生労働大臣より献血推進感謝状を頂きました。

9月26日、献血車が来院され、多くの職員や一般の方々にご協力いただきました。今後も献血推進活動に積極的に取り組んでいきたいと思えます。



患者さまの権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者様におかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者様の選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者様は本人の経済的社会的地位、年齢、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利が有ります。

【選択の自由の権利】

患者様は担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者様は、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者様は納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報保護】

患者様は、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。

行事

ビアパーティー

平成24年7月27日、ホテル京セラにて納涼ビアパーティーが開催されました。

「毎日暑いですが、今日は楽しく飲んで盛り上がりましょう」という日吉副院長の挨拶の元、カラオケ大会等も開かれ、職員一同楽しいひと時を過ごしました。



新人フォローアップ研修

平成24年7月24日に入職3ヶ月目の職員を対象に新人フォローアップ研修が行われました。

研修内容は、当法人の基本理念・行動指針について、病院機能評価ISO慢性期医療協会について、ストレスとの上手い付き合い方についての講義と、コミュニケーション能力を高めるためのグループワークを行いました。



(研修参加者より一言)

今回の研修を通じて、入職前の自分と現在の自分を見つめなおす事ができました。

また大きく成長する為に、これからも向上心を持って業務に取り組んでいきたいと思えます。

七夕会・敬老会

2階東病棟では、7月4日に七夕会、9月2日に敬老会を行いました。七夕会では患者様方に願い事を書いていただき、敬老会では患者様と職員の踊りに加え職員の子供達からの踊りの披露がありました。

患者様も大変喜ばれ、短い時間ではありましたが、楽しい時間を過ごす事が出来ました。



次回はクリスマス会の予定です。職員一同で踊る予定で、患者様も大変楽しみにされています。



階層別研修

ホテルウェルビューかごしまにて、入職4・5年目を対象とした階層別宿泊研修が行われました。加治木温泉病院と高田病院、在宅部門の職員を合わせて88名の対象者が8月と9月に分かれて参加しました。玉昌会の理念や今後の医療業のあり方、中堅職員の役割について講話があり、皆熱心に耳を傾けていました。

また、九州人事マネジメントの三原先生による、仕事への取り組み方や心構え、姿勢、上司の補佐、後輩指導・育成等についての講義がありました。

そのあと、「玉昌会の理念」「報・連・相」についてKJ法を用いてグループ討議を行いました。討議では、他職種の方々と意見交換ができ職種による考え方の違いなどがあり、大変貴重な時間となりました。

翌日の発表では、グループ毎に同じ意見もあれば、違う意見もあり学びの多い研修となりました。また、玉昌会の理念についても再認識でき、常に心掛けながら業務に生かしていきたいと思えます。



第54回全日本病院学会 in神奈川

平成24年9月21日（金）、22日（土）パシフィコ横浜にて第54回全日本病院学会が開催されました。

当院から看護師1名、介護士1名、理学療法士2名、事務1名、医療クラーク1名が参加しました。本学会は、「地域医療の最前線」をメインテーマとし、「みなとみらいから未来へ」をサブテーマとしています。各部門の演題では2025年の地域包括ケアシステム構築に向けて、次世代へ継続したよりよい日本の医療、未来に向けた地域医療の推進、整備への取り組みを題材にしたものが多いでした。会場は、活気に溢れ、満席で立ち見が出ている状態でした。また、質疑応答でも活発に質問が飛び交い、時間の都合で割愛される場面もみられ、参加者の向上心と意欲を強く感じました。

この学会に参加して、全国各地の方々の取り組みや考え、方法等を知ることが出来て、刺激となり、勉強になりました。今後、この経験を日々の業務に活かしていきたいと思えます。



- 未収金管理と発生防止への取り組み
加治木温泉病院 岩崎 恵也

- 院内における医療クラークの取り組み
加治木温泉病院 岩元 めぐみ

- 自立に向けた口腔ケアの取り組み
～個々にあった自助具を試みて～
加治木温泉病院 古江 隆之

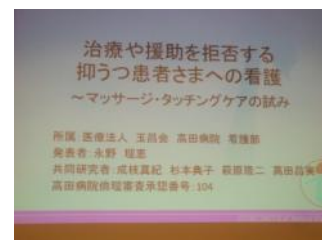
- 治療や援助を拒否する抑うつ患者さまへの看護
～マッサージ・タッチングケアの試み～
高田病院 永野 理恵

- 歩行自立判定基準の作成に向けた取り組み
加治木温泉病院 徳満 ふみ

- 起居動作遂行能力評価表作成にむけて
加治木温泉病院 池田 尚子

- 薬局への返却薬剤についての調査と有効活用の現状
高田病院 今門 咲子

- 血液透室におけるフットケア実践に向けての取り組み
加治木温泉病院 原田 貴子

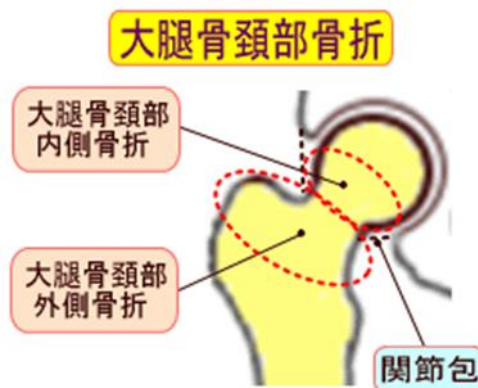
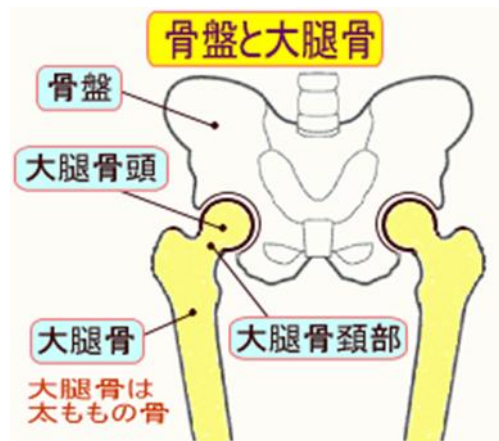





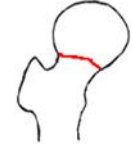





大腿骨頸部骨折

リハ室

1. 大腿骨頸部骨折とは

- 大腿骨頸部骨折は高齢者の寝たきりの原因として、脳卒中について多く、高齢者の骨折の大部分を占める。
- 骨粗鬆症を背景に、脳卒中、認知症、パーキンソン病による転倒が多い。
- 大腿骨頸部は、下図のように細くなっており折れやすくなっている。
- 大腿骨頸部骨折は、内側骨折と外側骨折の2つに分けられる。
- 内側骨折は、関節包内の骨折で血行障害が起こりやすいため、大腿骨頭の壊死や偽関節(骨癒合が停止した状態)となりやすい。
- 外側骨折は、関節包外の骨折で血行障害は少なく、壊死や偽関節も少ない。



骨折のタイプ	手術方法	
 大腿骨転子部／ 転子下骨折	 CHS	 ガンマーネール
 大腿骨頸部骨折 (安定型)	 キャンセルスクリュー	 ハンソンピン
 大腿骨頸部骨折 (不安定型)	 人工骨頭	 人工股関節

大腿骨頸部骨折／転子部骨折／転子下骨折
 手術法のいろいろ

2. 骨折の治療

- 骨折の型、程度、ズレ、骨片数等で治療法は異なる。
- 保存療法(手術なし)もあるが、手術固定→早期リハビリが最も良い。
- 人工骨頭置換術は侵襲は大きい早期リハが可能で、高齢者に適する。

3. リハビリテーション

- 術後は早期からリハビリテーションを開始する。
- 骨折の回復の程度や、個人の状態にもよるがリハビリの目安は下の通りである。

術後1週内	1週目	2週目	3～6週目
良肢位保持	股関節の自他動運動	起立(無荷重～1/4荷重)	歩行器、松葉杖、全荷重

地域医療連携センターのご案内

地域連携室

当院では地域医療連携センターが相談窓口となっており、入院中の患者様やご家族の方々が安心して生活が送れるよう、日々対応させていただいております。患者様やご家族等からのご相談に幅広く対応できるよう、地域医療連携センターには看護師・医療ソーシャルワーカーが在籍しておりますので、生活の中で感じられた様々な心配ごとや不安なこと等につきましては、お気軽にご相談ください。要望や苦情等についても関係者と協議の上、対応させていただきます。なお、相談の上で知り得た秘密・情報につきましては厳守いたします。

主な相談内容といたしましては…



《経済的なこと》

医療費や生活費のことが心配

手続きの方法や書類の書き方がわからない

⇒医療保険制度・高額療養費・更生医療・特定疾患医療・障害年金
重心医療・減額認定・生活保護など

《障害者福祉のこと》

障害者福祉制度について知りたい

⇒身体障害者手帳の交付・補装具の申請・福祉施設
各種サービス利用など

《介護保険のこと》

介護保険制度について知りたい

⇒介護保険のしくみ・要介護認定申請・介護保険サービスなど

《退院後のこと》

家庭での生活が不安

介護施設を申し込みたい

在宅生活の準備がしたい

⇒住宅改修・在宅サービスの利用・施設の紹介・福祉用具の利用など

上記以外の相談にも対応させていただきます。



地域医療連携センターは

◆月曜日～土曜日(祝日を除く)午前8:30～午後5:30

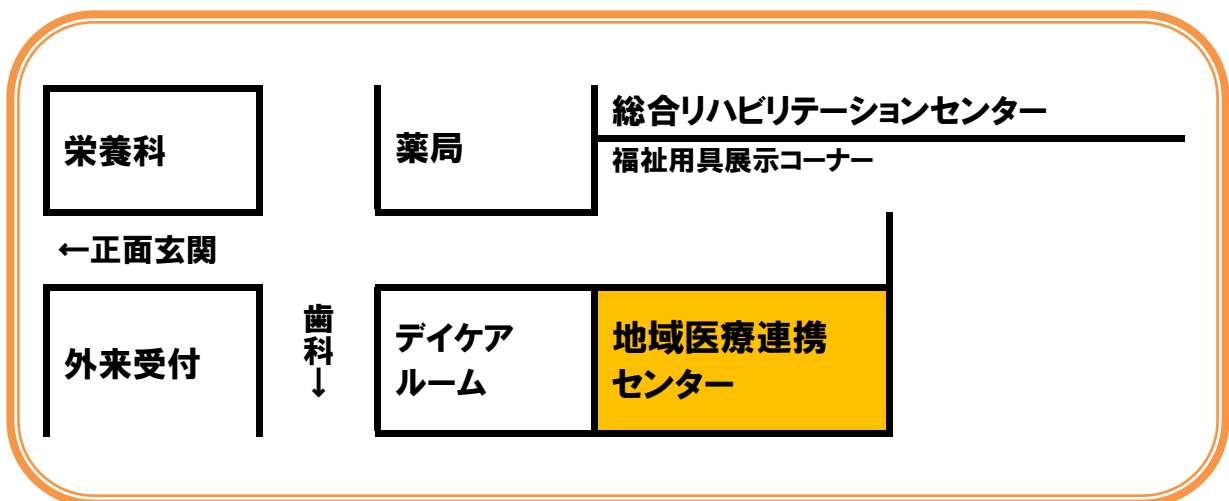
◆地域医療連携センターにおいでになれない場合は、お部屋へお伺いいたします。

◆お電話でのご相談でもお受けいたします。



お気軽にご利用ください

地域医療連携センターは1階の総合リハビリテーションセンター前にあります。



季節性うつ病

心理相談室

☆ストレスと病気-季節性うつ病-

「季節性うつ病」聞きなれない病名ですが、わたしたちの身近にある病気です。秋から冬にかけて、どうも憂鬱になる、心配ごとが増えるという方は季節性うつ病の可能性ががあります。



☆季節性うつ病とは？

季節性うつ病とは、ある季節にのみ、体のだるさや疲れやすさ、気分の落ち込みなど、**うつ病**に似た症状が出る、脳機能障害の一種です。季節性気分障害、季節性感情障害などとも言います。特に冬場にうつ状態になる症状が一般的で、「冬季うつ」とも言い、秋口に悪化し、春に消えるということが2年以上続く場合、この病気と診断されます。このように、季節性うつ病では、秋に発病し冬の間中、気分がふさぐのが一般的な症状です。季節性うつ病は正式な病名ではありませんが、うつ病の一種として臨床の現場ではよく知られています。

季節性うつ病は一般に秋から冬にかけて発病しますので、春になると自然に解消してくれます。また、季節性うつ病は、北海道など緯度の高い地域で多く発病します。これは考えてみれば当たり前のことです。一日の日照時間が秋に短くなるのが原因ですから、夏と冬の日照時間の格差が大きい高緯度地域に発症しやすいというわけです。



☆季節性うつ病の症状

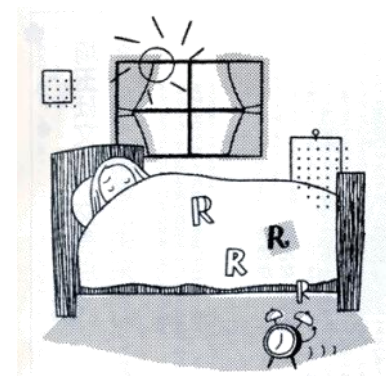
季節性うつ病の症状は、一般的なうつ病の症状とほぼ同一ですが、過眠と過食、とくに甘いものを無性に食べたくなるという症状が見られるのが特徴で、常識を超えてチョコレートなどの甘いものを食べつづけ、1日に10時間寝てもまだ起きられず、肥満してしまうといったことが起こります。

「冬になると眠くて仕方がない」「甘いものを食べたくなる」という人は多いでしょう。しかしほかにも大うつ病エピソードの症状があることが前提であり、起きたくても起きられないから仕事ができないなど、本人にとっては大変に深刻でつらいものです。日本ではまれな病気であり、「何となく冬は引きこもりたい」という気分の変化とは一線を画して考えるべきですが、逆に、日常生活に支障を来すほどの症状が2年以上続いたら、病院で治療が可能な心の病気の可能性が考えられます。悪化する前に精神科、神経科などの専門医を受診することが勧め



冬だけこんな症状が出たら要注意！

- 以前ならやれた仕事をうまく処理できない
- 考えたり、集中する力が明らかに落ちる
- しょっちゅう悲しく、泣けてきてしまう
- 自己否定的になる
- 普段より睡眠時間が数時間長くなったり、朝起きられなくなる
- 一日中、横になって過ごしたい
- 炭水化物に偏る食事をコントロールできない、体重が増える



▽季節性うつ病の原因

冬季うつ病の原因は、日射量不足とはっきりわかっています。特に冬季の日照時間が顕著に短いフィンランド、スウェーデン、アラスカなどの地域では、冬季うつ病の発症率が人口の10%近くか、それ以上になっています。また、初めからそれらの地域に住んでいる人よりも、それまで太陽光に恵まれた地域で暮らしてきた人が移ってきた場合の方が、より発症率が高くなります。

秋口はまだ温かいので、身体は活動的なままです。しかし、日照時間は短くなるので、脳は冬眠モードに切り替わろうとしています。このため、夏のライフスタイルに精神が追いつかず、憂鬱な気分になりやすいのがこの時期の特徴です。

「芸術の秋」といいますが、秋になると切ない音楽が心に染みるのも、こうした精神と身体のギャップが関係しています。なお冬季に限って気持ちが落ちこむ場合でも、冬季だけ職場の環境が大きく変わる場合は、年末年始の帰省ストレスを非常に強く感じる人など、気候とは別に落ち込みの原因がはっきりしている場合は冬季うつ病とはなりません。



▽季節性うつ病の治療法

季節性うつ病は、季節の変化が原因ではありますが、治療が必要なれっきとした病気です。薬物治療もありますので、放置せずに医療機関で受診するようにしましょう。

季節性うつ病は、日照時間と深く関係します。通常は昼間、日光を十分に浴びると、目から脳に信号が伝わり、夜間、松果体という部分からメラトニンというホルモンが分泌されます。このホルモンは睡眠を調整し、体内時計を24時間にセットします。体内時計は自律神経やホルモン分泌などにも関与しているので、冬場に日光を浴びる量が減ってメラトニンが十分に分泌されないと、睡眠と覚醒のリズムが乱れ、疲れやすい、食欲が制御できない、気力がなく落ち込む、といった抑うつ症状が出やすくなってしまいます。

もちろん、だれもがうつ病になるわけではなく、体質にもより、自律神経の働きを乱すストレスを多く抱えている人、性格は穏やかで感情豊かな人がなりやすいと言われます。

治療には人工的に光を浴びる光照射療法が用いられます。これは3000ルクス（一般的な学習スタンドの2～3倍程度）の光を毎朝数時間、器械を使って浴びるもので、自宅で行うこともでき、数週間のうちに症状が改善されます。あわせて気分安定薬である炭酸リチウムを継続的に服用することで、発症を予防します。通年の服用が必要ですが、毎冬、閉じこもっていた人が、元気になったという例もあります。

☆日常生活で気をつける点は？

冬季うつ病に限らず、体内時計が規則正しく作用することは、多くの心の病気の改善・予防に有効です。

そのためにはできるだけ毎日、同じ時間に起き、朝の光を浴びること。どうしてもつらくて起きられない人は、部屋の照明を明るくして浴びてもいいでしょう。そして3食規則正しく食べること。とくに朝食をとると血糖値が上がり、1日の活動エネルギーになります。

生活リズムをつけるだけでなく、運動すると脳から抗うつ作用のあるホルモンが分泌され、また神経の成長を促すことも明らかになっています。無理にジョギングをしようなどと考えず、部屋を片付けるところからはじめ、徐々にウォーキングなどをしていくといいでしょう。



臨床心理室：岩元千扇

睡眠障害

薬局

睡眠障害とは・・・

睡眠の量と質に問題があるもの（不眠症、過眠、悪夢などをまとめたもの）

<睡眠障害の種類>

入眠障害

寝つきが悪いこと

中途覚醒

寝付いた後、朝までに何度も目が覚めること

早期覚醒

起きる時間が通常より2時間以上早いこと

熟睡障害

睡眠時間は十分とっているのに、熟睡した間隔がないもの

このような睡眠障害があると、日中の集中力の低下やふらつき、頭が重たいなどの症状を起こしてしまいます、

<原因は？>

不安

精神疾患（うつ等の病気によるもの）

アルコールやコーヒーなどの刺激物

タバコ

薬物によるもの（お薬の副作用）

生活習慣によるもの（寝る時間がバラバラなど）



<睡眠薬、飲んだらなおるの？>

寝つきを良くする、途中で起きるのを防ぐなどの効果を期待することはできますが・・・

・朝までふらふらすることがある

- ・寝る直前や起きてすぐの記憶がない
- ・いつもより朝早くに目が覚める
- ・力が入らない
- ・よけいにイライラしたり、攻撃的になる

お薬の
落とし穴！！

飲まない眠れなくなってしまうことが・・・

眠るために、どうしたらいいの??

<睡眠障害の対処方法>

1.睡眠時間は人それぞれ。日中眠くならなければ大丈夫。

歳をとると、必要な睡眠時間は短くなります。

8時間しっかり寝ないといけない、なんて思わなくていいんです。

2.刺激物を避け、寝る前には自分なりのリラックス方法を。

就寝前のコーヒーやお茶、タバコなどは眠れなくなる原因の一つです。

牛乳にはリラックス効果があるので、ホットミルクはおすすめ！！

(飲みすぎは、夜中にトイレに行きたくなるのでご注意を)

寝る前に、格闘技などの試合観戦をすると興奮するので、不眠の原因になります。

3.眠たくなってから床に就く。就寝時間にこだわりすぎない。

眠らないといけないという意識が、負担になって逆に眠れなくなることがあります。

考えすぎるのは不眠の原因に。

4.同じ時刻に毎日起床

早寝早起きより、早起きが早寝につながります。

休日に遅くまで寝ていると、睡眠の周期がずれて、睡眠障害の原因になります。

5.光を利用して良い睡眠を

朝は日光をあびて体のリズムを整えて。

夜の照明は明るすぎないように。

6.規則正しい3度の食事、規則的な運動習慣

朝食は、心と体の目覚めに必要です。

程よい運動で、心地よい眠りを。

7.昼寝するなら・・・

長い昼寝はぼんやりのもと

お昼寝するなら15時前に20～30分程度で

8.眠りが浅いときは、遅寝・早起きを

寝床で長くゆっくりしすぎると、逆に熟睡できないことも

9.睡眠中の激しいイビキ・呼吸停止や足のびくつき・むずむず感は注意を

病気が原因の可能性がありますが。専門の治療を受けましょう。

1 0. 十分眠っても日中の眠気が強い場合

専門の医師の治療を受けましょう

1 1. 睡眠薬代わりの寝酒は不眠のもと

多すぎるお酒は、深い睡眠を減らし、
夜中のトイレの回数を増やし、睡眠障害の原因に

1 2. 睡眠薬は医師の指示で正しく使用

お薬の種類によっては、効きが悪くなっていくもの、依存性があるもの（飲まないで眠れなくなってしまふもの）もあります。また、ほかのお薬の働きを悪くしたり、強めたりしてしまふものもあります。専門の医師の指示を受け、正しく使いましょう。

寒くなってくると、手足が冷え、なかなか寝付けなくなります。

布団をあらかじめ温めておくホットミルクなどで体を温めるぬるめのお湯にゆっくりつかって体を温めるなどの工夫をしてみてください。

眠れなかったら薬ではなく
原因を取り除く方法を
一緒に考えていきましょう



食欲の秋

栄養室

～上手な食べ方のコツ～

秋といえば「スポーツの秋」「読書の秋」そして「食欲の秋」。果物やお芋など、美味しく感じられて、ついたくさん食べ過ぎてしまう…ダイエット中の方には、この「食欲」は要注意です！そこで今回は‘食べたいときの上手な食べ方’について紹介したいと思います。



①最初に野菜や海藻を食べる

野菜や海藻は消化に時間がかかり、体積があるのでしばらくの間お腹が膨らみます。また、野菜や海藻に多く含まれる食物繊維には食後の血糖急上昇を抑える働きや、コレステロールの排泄を助ける働きもあります。

②よく噛んでゆっくりと食べる

よく噛んで食べると、満腹中枢が刺激され、満腹を感じやすくなります。また、噛むことによって自律神経が高まり、食後の消費エネルギーも高まるといわれています。「よく噛む」とは一般的に30回くらいといわれています。

③食べている途中に「休憩」を入れる

これも「ゆっくり食べて満腹感を得る」ための工夫ですが、食べている途中で取って食べるのをやめ、しばらくお箸を置いて一緒に食事をしている相手と会話をしたり、外の景色を眺める、など…一呼吸取りましょう。



④大好きな物は最後に

はじめに好きなものを食べてしまうと「もっともっと」と更に食欲がUPして、つい食べ過ぎてしまうものです。好きな物は「これは最後」と決めて意識してゆっくりじっくり食べましょう。そして「あー美味しかった」と食事を終えましょう。



‘食欲の秋’ 美味しい食べ物がたくさんある季節。
旬の美味しい物を上手に食べて、秋を満喫しましょう。

●診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供（診療内容の説明）及び開示（カルテ開示）についてお申し出があった際は速やかに対応させていただきシステムになっておりますが、提供・開示の際に必要な条件書類等がございます。

～診療情報の提供及び開示の条件・必要書類・申請方法～
担当の窓口にて対応させていただきます。
御遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。

●セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得していただいて、患者さまが主体的に治療を受けていただく為に、第三者である他医療機関の医師の診療を受けられることにつきましては、それに応じさせていただきます。

※セカンドオピニオンとは、...

セカンドオピニオン＝第2の意見。主治医以外の医師の意見。

現在の主治医以外の診断や治療方針を聞くことで十分に納得して患者さまご自身が主体的に治療を受けていただく為に実施されています。

『セカンドオピニオン外来』が設置されている医療機関では保険診療が認められ、5,000円で算定されますが、内容によっては自費で10,500円～20,000円かかる場合もあります。

個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

2. 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。

万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

3. 個人情報の確認・訂正・利用停止

当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

5. 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

6. 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

7. 問い合わせ窓口

個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。

個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

氷山の一角（意見箱より）



患者様・ご家族様からのご意見・ご要望に関する回答

▼ トイレの中のゴミ入れをもう少し大きくしてください。小さくて尿取りパッド(小)が2~3個しか入りません。そして置き場所ももう少し使いやすく前方においていただけませんか。

→ご意見ありがとうございます。ご指摘の通り、現在使用している汚物入れはパッドを複数個入れるのには小さめの作りとなっております。しかし、各患者様に合わせた処理をさせていただいておりますので、現在のもので対応可能と考えております。引き続き、汚物入れがいっぱいになる前に処理ができるように、スタッフで確認、巡回を行ってまいります。お困りの際はスタッフに遠慮なく申し出ください。

ご意見箱は、外来と各階食堂談話室並びに腎センターへ設置してあります。患者様・ご家族様より頂きましたご意見に対して、当院では毎月開催しております「サービス向上委員会」にて検討し、改善策を導き出して対応させて頂いております。皆様からのご意見を今後ともよろしくお願い申し上げます。

☆編集後記☆

広報誌をご覧いただき、ありがとうございました。今年も残すところ一か月となりました。皆様どのような一年でいらっしゃいましたでしょうか？私は入職した年でもあり、学びの多い一年になりました。来年もどうぞ宜しくお願い致します。

（編集委員 新村）

※本掲載分の個人名・団体名につきましては個人情報保護法に基づき、本人またはご家族の同意を得て掲載されております。



医療法人 玉昌会 加治木温泉病院

〒899-5241

始良市加治木町木田4714

TEL 0995-62-0001 (代)

FAX 0995-62-3778

URL <http://www.gyokushoukai.com/>

診療科目

- 内科（人工透析含む）
- 皮膚科
- リハビリテーション科
- 消化器科
- 耳鼻咽喉科
- 泌尿器科
- 放射線科
- 歯科

